

“捨てる”を資源に。

バイオ炭がつくる 循環型農業の未来を考える実践セミナー

先着
50名

参加費
無料

作って
使って
脱炭素



地域資源を活かし、環境にも優しい「土づくり」へ

脱炭素の取り組みが進む中、農業でも環境に配慮した「循環型農業」が注目されています。枝やもみ殻などの未利用バイオマス資源として活かし、土づくりに役立てる方法のひとつとして注目されているのが「バイオ炭」です。土を健やかに保ち、炭素を安定的に固定する仕組みとしても注目されていることから、全国で導入が広がっています。

本セミナーでは「バイオ炭ってなに？」という基本から、その活用事例まで、循環型農業の「いま」と「これから」を専門家がわかりやすくご紹介。地域の未来を一緒に考えるため、ぜひお気軽にご参加ください。



こんな方におすすめ！

- ☒ 循環型農業、バイオ炭のニュースを見たことがある
- ☒ 土壌改良や作物の品質向上を目指したい
- ☒ 農業残渣など、未利用バイオマスの活用に興味がある

日時

2025年 **12月22日** (月)

時間

14:00~15:30 (受付 13:30~)

会場

三段池公園 総合体育館 第一会議室
〒620-0017 京都府福知山市字猪崎377番地の1

対象

市内農業経営者・農地管理者等、
農業に関心をお持ちの事業者の方など

申込締切

2025年12月19日(金)17:00

セミナー講師

柴田 晃

一般社団法人日本クルベジ協会
代表理事

立命館大学OIC総合研究機構 客員教授
日本バイオ炭研究センター研究センター長
日本炭化学会 顧問
日本バイオ炭普及会 事務局長



バイオ炭の研究と普及を専門とし、炭素貯留量の計測や地域バイオマスの炭化技術の研究に従事。立命館大学客員教授・日本バイオ炭研究センター長として、自治体・農業現場と連携した循環型農業の実践を支援。

お申込み
お問合せ

お申込みは、お電話／メール／QRコードにて「氏名・ご所属・連絡先」をご記載ください。

 **03-5497-8505**

 contact@paramita.co.jp

【主催】福知山市 エネルギー・環境戦略課 農業振興課
(委託先:バイオ炭普及共同企業体 株式会社paramita / 一般社団法人日本クルベジ協会)

